

①データ伝送による確実かつ効率的な消防救急活動の支援

○車両の効果的な運用

・消防・救急車両の位置情報、活動状況を把握することで、現場近くの車両に出場指令し、迅速・確実に現場到着

○支援情報の高度化

・現場周辺の消火栓・防火水槽等の水利位置情報を利用することで、最適な水利を選択し、迅速・的確に消火活動

・現場近くの受入れ可能な病院情報を検索することで、迅速・的確に救急活動

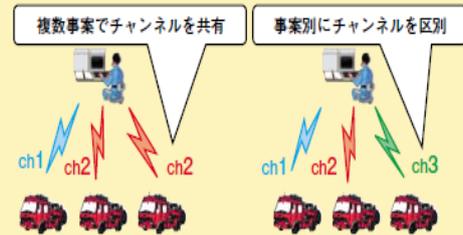
・高齢者・障がい者等の要援護者情報を把握することで、迅速・的確に救助活動

○情報伝達の確実化

・音声だけでなく文字情報や位置情報等の利用により、視覚による確実な情報の伝達・確認

②無線チャンネルの増加

○利用可能なチャンネルが増加しやすくなることにより、事案別にチャンネルを区別可能



③通信の秘匿性向上による搬送患者の個人情報等の保護

○通信の秘匿性が向上することにより、市販の一般的な無線機では傍受できなくなるため、搬送患者の個人情報、テロ等国民保護事案・特殊災害事案における機密情報等の保護強化が可能

